

大学入試

第2回

日本史最前線

講師：石川晶康（河合塾講師）

次の史料A～Cは、日本の奈良時代に制定された土地関係法令の一部である。よく読んで、問1～5の設問に答えなさい。

- A** 【（ア）年三月】丙申，勅すらく，「今聞く，墾田は天平十五年の格に縁るに，今より以後は，任に私財と為し，三世一身を論ずること無く，咸悉くに永年取る莫れ，と。是に由りて，天下の諸人競ひて墾田を為し，勢力の家は百姓を駈役し，貧窮の百姓は自存するに暇無し。今より以後は，一切禁断して加墾せしむること勿れ。……」と。
- B** 【（イ）年四月】辛亥，太政官奏すらく，「頃者，百姓漸く多くして，田地窄狭なり。望み請ふらくは，天下に勧め課せて，田疇を開闢かしめん。（エ）」と。奏可す。
- C** 【（ウ）年五月】乙丑，詔して曰く，「聞くならく，墾田は養老七年の格に依りて，限満つる後，例に依りて収授す。是に由りて農夫怠倦して，開ける地復た荒る，と。（オ）……」と。

問1 史料A～Cの【 】内にある空欄（ア）～（ウ）には、元号と年数との組み合わせが入る。A～Cの発布された年代が正しく記載されるよう、**a群**より元号、**b群**より年数の十の位、**c群**より年数の一の位を、それぞれ選んでマークしなさい（年数が1桁の場合には、b群からは⑩0を選びなさい）。

- | | | | | | |
|-----------|--------|--------|------|------|-----|
| a群 | ① 天平勝宝 | ② 天平神護 | ③ 養老 | ④ 大宝 | |
| | ⑤ 天平 | ⑥ 天平宝字 | ⑦ 神亀 | ⑧ 和銅 | |
| b群 | ① 1 | ② 2 | ③ 3 | ④ 4 | ⑤ 5 |
| | ⑥ 6 | ⑦ 7 | ⑧ 8 | ⑨ 9 | ⑩ 0 |
| c群 | ① 元 | ② 2 | ③ 3 | ④ 4 | ⑤ 5 |
| | ⑥ 6 | ⑦ 7 | ⑧ 8 | ⑨ 9 | ⑩ 0 |

問2 史料B・Cの空欄（エ）、（オ）に入る文章のうち、もっとも適切なものを次から1つずつ選びなさい。

- ① 今より以後は、任に私財と為し、三世一身を論ずること無く、咸悉く永年取る莫れ。
- ② 宣しく当代以後、勅旨開田は皆悉く停止して民をして負作せしめ、其の寺社百姓の田地は各公驗おのおのくげんに任せて本主に還し与ふべし。
- ③ 望み請ふらくは、先の解状に任せて、早く官符を給せられて、租税・雑役を免除し、将て庄務もつすまを済さむ。
- ④ 縦ひ彼の年たと以往いおうと雖も、立券いえど分明りっけんならず、国務に妨げある者は、同じく停止よしせんげの由宣下す。
- ⑤ 若し身死にたるを以て田退くべくは、班はむ年に至らむ毎ごとに、即ち収授とに從へよ。
- ⑥ 其の新たに溝池を造り、開墾を営む者有らば、多少を限らず、給ひて三世に伝へしめん。若し旧き溝池を逐はば、其の一身に給せん。

問3 いわゆる「三世一身法」について、次の設問に答えなさい。

(1) 「三世一身法」は、上記史料A～Cのうちどれか選びなさい。

- ① A ② B ③ C

(2) 「三世一身法」発布の社会的背景として、もっとも適切な説明を1つ選びなさい。

- ① 農民の浮浪逃亡により田地が荒廢する一方、人口も増加してきたため、減少傾向にある口分田を確保する必要が生じた。
- ② 田地の耕作を請け負わせる有力農民を育成するため、農民の權益を拡大する必要が生じた。
- ③ 課役を逃れるための偽籍が増え、班田収授の行われない地域が増えてきたため、耕地を拡大する必要が生じた。
- ④ 武装した開発領主の勢力を弱めるため、土地の世襲を限定する必要が生じた。
- ⑤ 成功した百万町歩の開墾計画をさらに発展させ、よりいっそうの耕地拡大を実現させる必要が生じた。

問4 いわゆる「墾田永年私財法」について、次の設問に答えなさい。

(1) 「墾田永年私財法」は、上記史料**A**～**C**のうちどれか選びなさい。

- ① A ② B ③ C

(2) 「墾田永年私財法」の説明として、誤っているものを次から1つ選びなさい。

- ① 位階による開墾制限が付けられていた。
② 勸農を直接的に担当する郡司には、墾田の所有が認められていなかった。
③ 墾田の私有を認め、班田制の原則を改変した。
④ 墾田を輸租田としたため、国家が口分田以外の耕地に対する総合支配を進めた面もある。
⑤ 貴族や寺社による土地占有を招き、荘園成立の契機をつくった。

問5 「墾田永年私財法」で奨励された加墾が、後年〔空欄（**ア**）～（**ウ**）のいずれかである〕に禁止されたことについて、次の設問に答えなさい。

(1) 加墾の禁止はある勢力のみを除外していたが、それは何か。また、その背景をなすと思われる、当時の政権の首班は誰か。それぞれ、**a群**および**b群**より1つずつ選びなさい。

- a群** ① 藤原氏 ② 皇族 ③ 寺院
 ④ 有力農民 ⑤ 渡来系氏族

- b群** ① 道鏡 ② 長屋王 ③ 藤原武智麻呂
 ④ 橘諸兄 ⑤ 舎人親王 ⑥ 聖武天皇
 ⑦ 玄昉 ⑧ 藤原仲麻呂

(2) 加墾の禁止された年〔空欄（**ア**）～（**ウ**）のいずれかである〕に起こった出来事として、誤っているものを次から1つ選びなさい。

- ① 孝謙上皇が重祚した。
② 道鏡が太政大臣禅師に補任された。
③ 皇朝十二銭のひとつ、神功開宝が新たに鑄造された。
④ 淳仁廃帝が亡くなった。

（上智大学：総合人間科学部・外国語学部・文学部/08年）

第2回 解答

問1 (ア) a群—② b群—⑩ c群—①

(イ) a群—③ b群—⑩ c群—⑦

(ウ) a群—⑤ b群—① c群—⑤

問2 エ—⑥ オ—①

問3 (1)—2 (2)—1

問4 (1)—3 (2)—2

問5 (1) a群—③ b群—① (2)—①